

2. [産業振興について]

木次町会場（チェリヴァホール）

Q4：木次高速バスストップに行く案内看板が一切ない。お盆に、バスストップにはどこから行けばいいのかと2～3人に聞かれた。以前から、バスストップから県道木次稗原線に降りたとき、看板も何もないため右に行けばいいのか左に行けばいいのか分からないと言われる。4月の桜の時期にはお客さんも多く来られたが、バスストップの中にタクシーの案内表示も市民バス時刻表もなかった。その後ようやくタクシーの電話番号が掲示された。例えば企業進出しようとして雲南市に来られた際に、こうしたどこへ行けばいいかも分からない状況で産業振興の絵が描けるのか。普通なら客が来たら玄関はこちらですと案内するのにそれが一切無いということではどうしようもない。子ども連れの方がバスストップからバスで帰ろうと思ったが、ぐるぐる回っても場所がわからなかったこともあったと伺った。夜バスで乗って来ても同じ状況。担当者は夜に降りれば状況が分かると思うので実際に降りてみてはどうか。

A：来られた方への案内が不足しているということだが、木次高速バスストップについては現状を把握しており、できるだけ早く対応させていただきたい。バスストップに、タクシーやバスの案内がないということについても、地元から指摘いただいてから準備した経過もあり申し訳なく思っている。来られた方へのおもてなしの意味でも的確な情報提供を進めていきたい。（政策企画部長）

Q5：雲南市は森林の割合が80%と全国の67%と比べてもけっこう高いので、これを活用することが大切であると思う。岡山県真庭市は森林資源を使ってバイオマス発電をし、ストーブへ活用しているそうだ。1企業の取り組みで森林資源活用を活発にして市がそこへ助成しているらしい。鳥取県日南町ではメガソーラーにより山間部であっても太陽光を活用する太陽光発電をやっている。雲南市も森林資源を有効に活用する産業をおこす考えはあるのか。

A：ご指摘のとおり真庭市は森林資源を生かしたまちづくりをやっている。地元の企業が材木の加工・集積機材を作ってメーカーに卸しており、木材は全て輸入材である。そこで、製品を作るときに大量に出る端材や木くずを工場内でペレットやチップにして売っておられる。こうした優秀な事業所がきっかけとなり真庭市もそれを参考にして森林を生かした地域づくりをしている。雲南市にもそうした大きな企業があればいいが、実際にはないので、じゃあどうするかということで平成24年度に林地残材を個人や地域自主組織の皆さんに製材工場に運んでもらい、そこでチップにして、チップ工場で燃やしてもらうという事業を吉田町・掛合町で実験的に行った。参加した市民は、林地残材1tにつき現金2,000円と地域通過4,000円がもらえる。林地残材をチップ工場に持って行ってチップにすると、業者さんが2,000円かけてチップにし、2,000円かけて運搬し、10,000円～15,000円かけてチップ小屋で燃やす。チップは灯油より安いため、個人も運搬業者も生産業者も儲かり、皆がウィン・ウィン・ウィンになる。平成24年度に、(株)田部さんと市民が中心となって満壽の湯でチップボイラーを設置した。その中心となっているのは、大原森林組合さん、飯石森林組合さん、協栄金属さん、山陰丸和林業さん、森下建設さんである。25年度は三刀屋健康福祉センターに、26年度はおろち湯ったり館にチップボイラーを入れる。また新庁舎と雲南市立病院にもチップボイラーを入れる予定。そうした動きを展開して行って、ゆくゆくは農家がハウスで灯油代わりにチップボイラー、チップストーブを使ってもらうようになれば、山がきれいになり、森林資源が活用できる。松江市や江津市で豊田通商さんとナカバヤシさんが木質チップによる発電事業を行われる見通しであり、それがうまく回れば、中国地方の森林資源の有効活用につながるかと期待している。さしあたって雲南市としては、平成25年度を里山再生プロジェクト元年と位置付け、さきほど申しあげたような仕掛けを始めているので、多くの皆さんに事業の参加をお願いしたい。（市長）

Q6：ヤマタノオロチ伝説やスサノオ伝説を観光資源にして、様々なPRを行って外部から客を招くことは良いことだと思う。ところで里方の八本杉の隣に駐車場があるが、そこにくぼみができて池みみたいな水溜りにな

っていた。市外の方が「雲南市は来てくれと宣伝しているが、来てみたらこれではイメージが悪い」と言われショックであった。せっかく雲南市はヤマタノオロチの資源がたくさんあって、ツアーも実施されて、ガイドの方も養成されているのに、おいでになった方が駐車場のことでイメージが悪くなったというのでは困るということで、総合センター所長に頼んですぐ対応してもらって良くなったが。PRもいいが、そういうことに対する市のイメージを高める細かい配慮をもう少しなされてもいいのではないかな。

A：ご指摘ありがたい。そうした指摘をいただかないような立地づくりがなされなければならない。適切な環境になっているか全市を挙げて点検し指摘をいただかないようにしたい。(市長)